

各位

令和3年8月25日

道後温泉病院 院長 奥田恭章

当院入院病棟における新型コロナウイルス感染症の陽性確認について(第1報)

当院に入院していた患者様が発熱したため、8月24日にPCR検査(LAMP法)を行ったところ、新型コロナウイルス感染症の陽性と確認されました。

結果を受け、当該病棟の入院患者様と病院職員を検査したところ、別の入院患者様1名、退院患者様1名が陽性と確認されました。随時検査を行っておりますが、8月25日午前の時点で病院職員からの陽性者は確認されておられません。

当院の患者様、ご家族様、関係者様におかれましては、ご心配をお掛けしておりますことを深くお詫び申し上げます。

感染拡大防止の観点から下記のとおり対応いたします。

記

1. 当該病棟の一時入院停止等

該当する病棟の新規入院受入を停止致します。なお、保健所の指導により濃厚接触が疑われる患者様および病院職員のPCR検査を複数回予定しており、すべて陰性が確認された場合、入院の受入を再開する予定です。

尚、他の病棟および外来におきましては感染範囲が限られており、職員の陰性を確認しておりますことから、通常診療と致します。

2. 再発防止のための取組

①入院予定患者様の注意喚起の徹底

入院までの間、患者様及びそのご家族様に対して健康観察、十分なコロナ感染防止の注意喚起を行ってまいりましたが、更なる注意喚起の徹底を行ってまいります。

②職員の健康観察の徹底

多くの職員はコロナウイルスワクチン接種を7月中に完了しておりますが、体調管理をしっかりと行い、引き続き感染防止対策に努めて参ります。